

次世代放送技術に係る一般アンケート調査 報告資料

2007年4月17日

MRI 株式会社 三菱総合研究所

アンケート調査実施概要

- 対象者 : 一般視聴者(全国消費生活相談員協会の方14名を含む)
- 手法 : WEBアンケート
- 実施期間 : 2007年 3月中旬 ~ 3月下旬
- 回収数 : 1,014人
- 調査項目 :

Q1. 現在視聴している放送サービスについて

Q2. 特に視聴頻度の高い放送サービスについて

Q3. 利用している視聴機器について

Q4. 今後視聴したいと思う放送サービスについて

Q5. 今後特に視聴頻度が増えると思う放送サービスについて

Q6. 高度な知能を搭載した未来型テレビのニーズについて

Q7-1 視聴者事前登録型リクエスト放送

Q7-2 視聴者認識型自動リクエスト放送

Q7-3 視聴者健康状態認識・通報テレビ

Q7-4 視聴者認識適応型インタフェーステレビ

Q7-5 視聴者意向集約型リクエスト放送

Q7-6 視聴者参加環境創造型放送

Q8. 未来型携帯端末のニーズについて

Q9-1 ユビキタスブロードバンド携帯電話

Q9-2 ユビキタスペーパーコンピュータ

Q9-3 エリア型放送+動画共有

Q9-4 携帯プロジェクター

Q9-5 携帯放送波緊急起動+災害情報提供

Q10. 高臨場感テレビのニーズについて

Q11-1 超高精細・広視野角薄型大画面テレビ+立体音響

Q11-2 立体映像+立体音響

Q11-3 任意視点放送

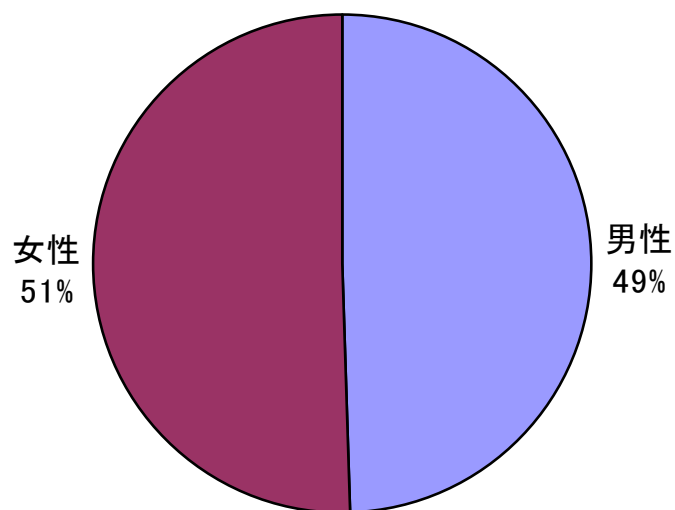
Q11-4 五感放送

F1. 基本属性(性別、年齢、職業)

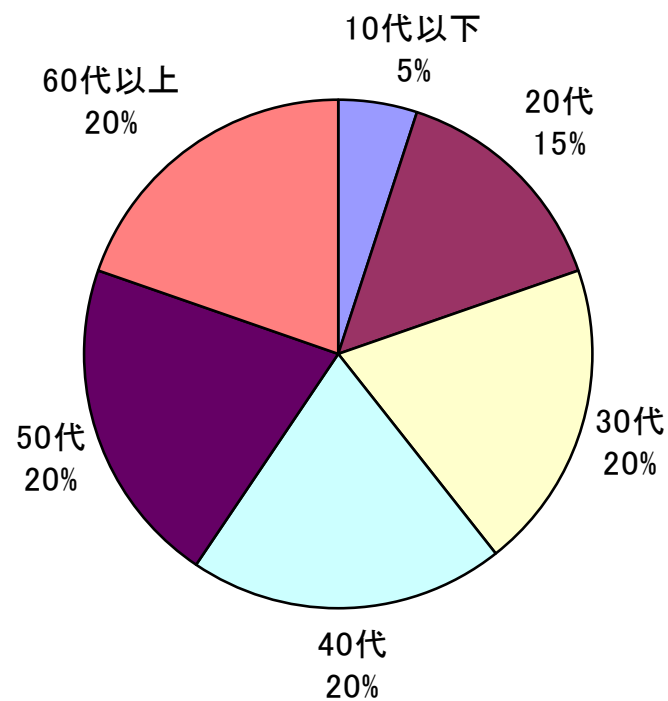
一般アンケート調査結果概要(1) 基本属性

- アンケート回収総数は1,014人。
- アンケート回収制御方針通り、性年齢別に所定の比率を回収した。

性別回収比率



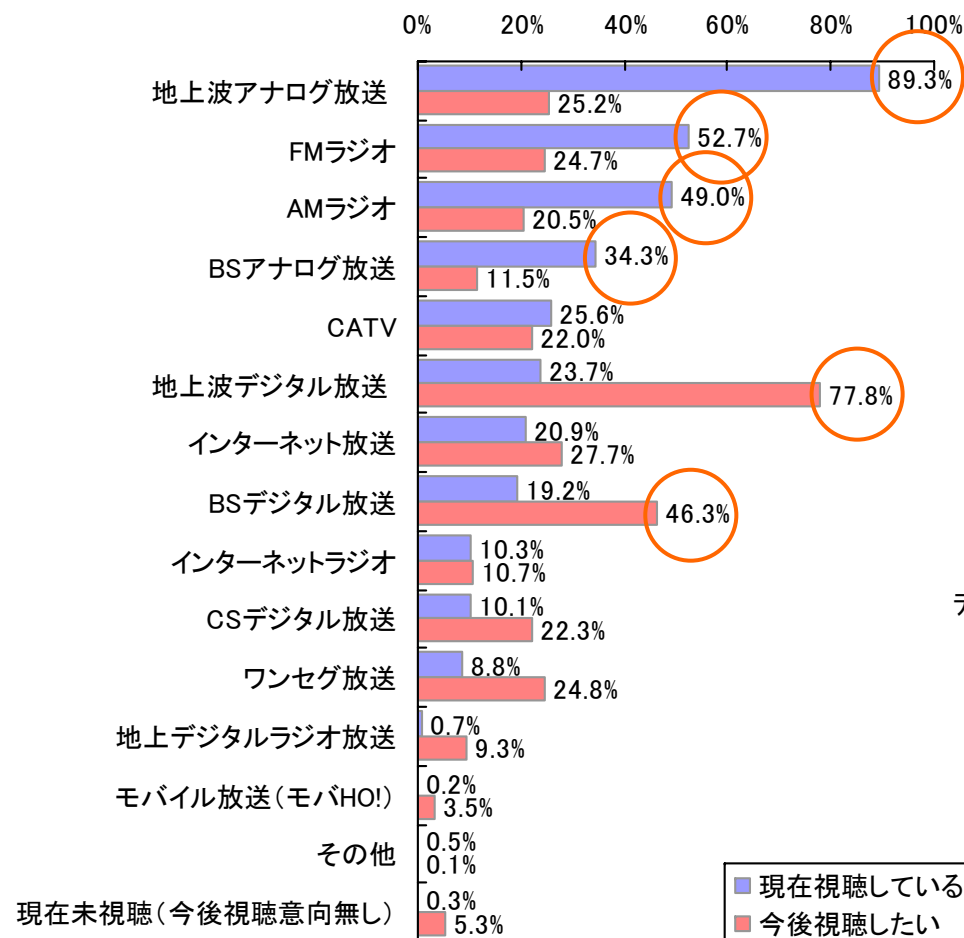
年齢別回収比率



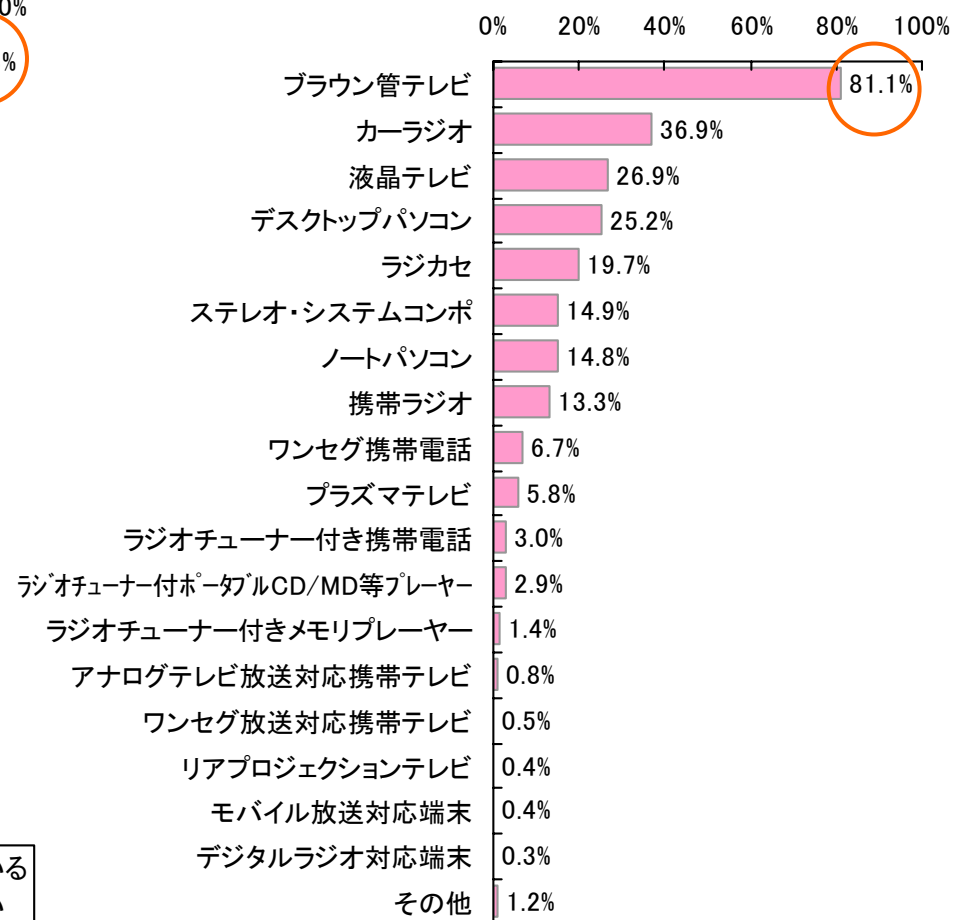
一般アンケート調査結果概要(2) 放送サービスの視聴

- 現状では地上アナログ放送、FM/AMラジオ、BSアナログ放送の視聴比率が高いが、
 今後は地上デジタル放送、BSデジタル放送の視聴頻度の高まりが期待される。
- 依然としてブラウン管テレビによる視聴比率が圧倒的に高い。

放送サービスの視聴実態と視聴意向



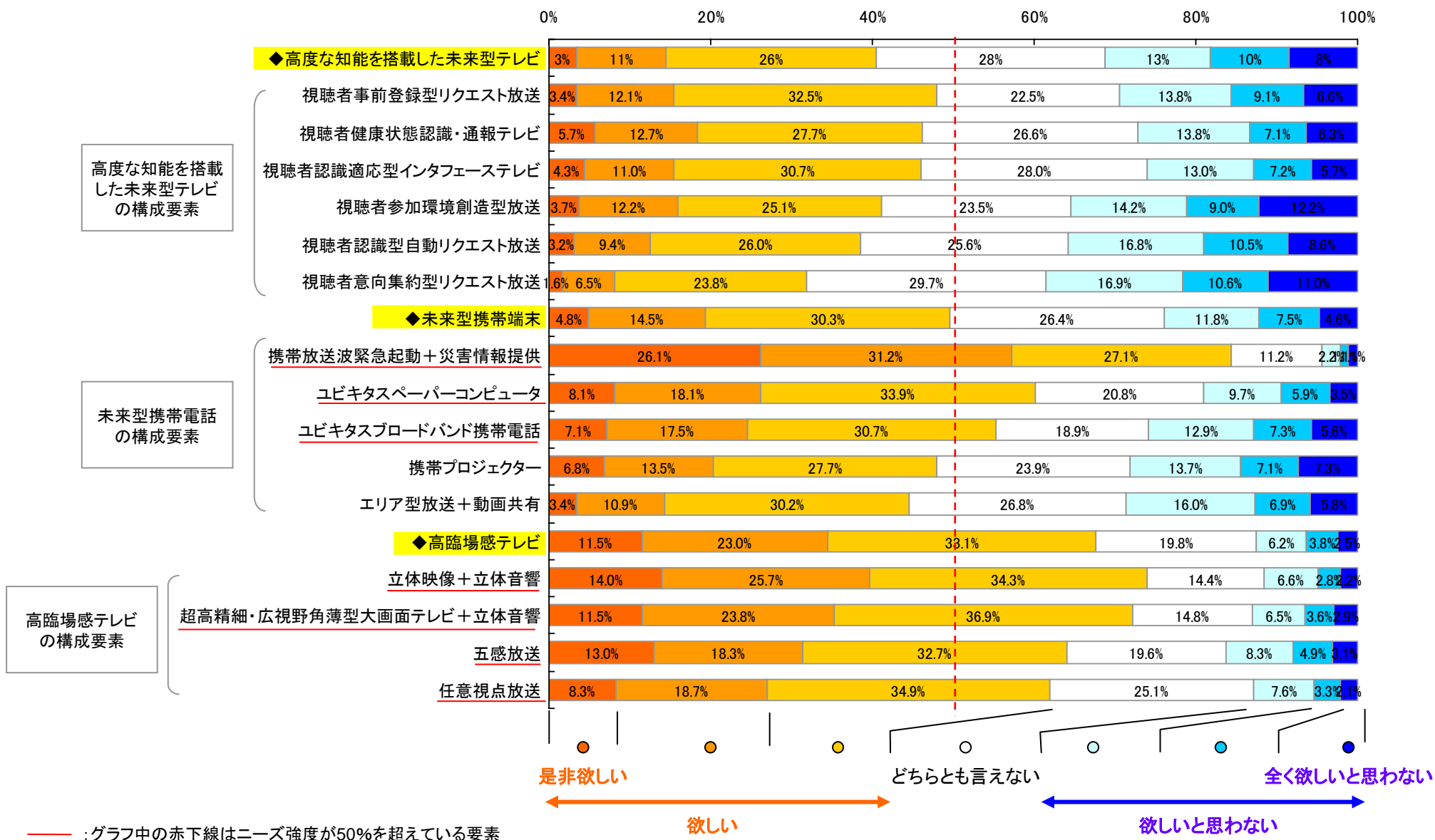
視聴機器の保有実態



一般アンケート調査結果概要(3) 次世代放送システムの定義

次世代放送システム	定義
◆高度な知能を搭載した未来型テレビ	テレビ放送を受信する機器が視聴者の性や年齢、嗜好や趣味、気分や心理状態などを自動的に理解して、最適な番組を選んだり、最適な番組を自動的に編集して提供してくれるようになる。
視聴者事前登録型リクエスト放送	あらかじめ自分の性、年齢、趣味などの情報を登録しておく、テレビ受信機が視聴者の嗜好に適した映像番組を探してきて薦めてくれたり、マイ番組リストとして表示してくれる。
視聴者認識型自動リクエスト放送	視聴者の嗜好や趣味、気分や心理状態などを、テレビ受信機が自動的に理解して、最適な番組を選んできたり、最適な番組を自動的に編集して提供してくれる。例えば、疲れている時にはリゾートにいる映像を表示してくれたり、子供が番組を見ている場合には自動的に有害なシーンを差し替えて表示してくれる。
視聴者健康状態認識・通報テレビ	視聴者の表情、目の動き、発汗、体温などを検知して、健康状態を理解し、健康状態が悪そうなら自動的に医師に通報してくれる。
視聴者認識適応型インタフェーステレビ	視聴者の身体的特徴を認識し、自動的に色調を変換したり、字幕を拡大したり、会話の速度を変換したりしてくれる。
視聴者意向集約型リクエスト放送	視聴者の嗜好や番組への意向をテレビ受信機が自動的に検出し、リクエストが最も多いと思われるシナリオに番組を編集して見せてくれる。
視聴者参加環境創造型放送	スタジアムで行っているスポーツ中継やクイズ番組などを見ている視聴者に対して、その人があたかも観客席で応援していたり、クイズ番組に参加しているような映像をCG合成して見せてくれる。
◆未来型携帯端末	超高精細映像を表示できる高性能携帯電話や電子ペーパーなどの携帯端末を使って、どのような場所においても放送番組やレンタルビデオ、自宅に保管しているビデオ映像などを視聴できるようになる。また、観光地や繁華街で自分がいる場所に適切した紹介映像を見られたり、自分が撮影したビデオクリップを携帯端末でネットワーク上に保管して家族や友人と共有できたりすることが出来るようになる。
ユビキタスブロードバンド携帯電話	小型だけれども超高精細な画面と大容量メモリーを備えた超高性能な携帯電話で、どこにおいても高品質な放送番組やインターネットを楽しむほか、レンタルビデオや自宅のデジタルビデオレコーダに保存しているビデオ映像を楽しむことができる。
ユビキタスペーパーコンピュータ	超高精細な映像を表示できて、巻取り式で上着の内ポケットにコンパクトに収納できる紙のように薄いペーパーコンピュータで、ビデオ映像や新聞・雑誌などを楽しむことができる。
エリア型放送＋動画共有	観光地や繁華街で、自分のいる場所に適切した紹介映像が携帯端末で見られたり、自分が撮影したビデオクリップを携帯端末でネットワーク上に保管して家族や友人と共有できる。
携帯プロジェクター	携帯電話に超小型のプロジェクターが内蔵されていて、映像を投射拡大して見ることができる。また、投射する映像は、立体映像に切り替えることも可能である。
携帯放送波緊急起動＋災害情報提供	災害や緊急事態が発生した時に、自宅、街中、地下街、車中などどこにおいても、自動的に携帯端末の画面を緊急起動して危険を知らせてくれる。また、避難場所や安否確認などの情報も提供してくれる。
◆高臨場感テレビ	今のデジタルテレビに比べて更に超高精細かつ広視野角で臨場感にあふれ、立体映像が楽しめる薄型大画面テレビ。そして、番組映像と合匂い、さわった感触、さらには場の雰囲気までも体感できるようになる。
超高精細・広視野角薄型大画面テレビ＋立体音響	壁一面に広がる超高精細・広視野角な薄型大画面テレビで、今の地上デジタル放送よりも圧倒的に綺麗で、立体音響による臨場感の溢れる映像を楽しむことができる。
立体映像＋立体音響	立体映像と立体音響によるリアリティの高い映像を楽しむことができる。
任意視点放送	自分が見たいと思う角度から放送番組の映像を楽しむことが出来る。例えば、お気に入りの俳優や選手だけを追いかけたり、ある出演者の視点で見える映像を楽しんだりできる。
五感放送	従来の映像や音声だけの放送番組ではなく、画面に映っているものや場所の匂い、さわった感触、さらには場の雰囲気までもが伝わってくるリアリティの高い番組を楽しむことができる。

一般アンケート調査結果概要(4) 次世代放送システムに対するニーズ



一般アンケート調査結果概要(5) 将来の放送サービスに対するニーズ(自由記述)

	回答者数		回答者数
1. 立体・VR・高臨場感テレビ	80	16. コードレステレビ	9
2. 操作性の向上(簡単、シンプル、音声入力)	69	17. 高齢者向けサービス	7
3. ユビキタス・オンディマンドテレビ	62	18. CMカット	7
4. 無料あるいは安価なテレビ放送	62	19. リモコンの高度化	7
5. テレビの小型化・薄型化	50	20. 情報の正確性	6
6. 五感放送	40	21. テレビショッピング	4
7. 番組関連情報提供サービス	39	22. コンテンツフィルタ機能	4
8. 見逃し番組視聴サービス	38	23. その他	129
9. 災害・防犯情報提供サービス	34	24. 現状で満足(これ以上の進化を望まない)	110
10. 放送内容の充実	28	25. 分からない・特になし・無回答	130
11. 視聴者参加型テレビ	27		
12. 画質・音質の向上	24		
13. 体に優しいテレビ	18		
14. 医療情報・健康診断サービス	17		
15. 双方向テレビ	13		